

青森銀・みちのく銀、株主総会で統合承認 4月HD発足

2022/1/26 19:20 | 日本経済新聞 電子版

青森銀行とみちのく銀行は26日、それぞれ臨時株主総会を開き、2022年4月に持ち株会社「プロクリアホールディングス(HD)」を設立し経営統合することの承認を得た。みちのく銀が抱える200億円の公的資金の返済がHDに移ることも同日、承認された。両行はHDの傘下に入り、24年度の合併を予定する。

HD社長には青森銀の成田晋頭取が就任し、みちのく銀の藤沢貴之頭取は副社長となる。店舗の再編やコンサルティング業務の強化によって収益力を高め、26年度に20億円の統合効果を目指す。

統合によって青森県内のシェアは7割超となる。地銀の統合に独占禁止法を適用しないという特例法の適用を金融庁に申請している。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.

